

私なりの寝屋川市紹介

いつも、どんな風に寝屋川市を紹介してる？



枚方市の隣!(笑)

「寝屋川市」だとわからない人が多いけど、「枚方市の隣」というと多くの人が「あ〜」と分かってくれます。やっぱり「ひらパー」効果かな…

元大関豪栄道の出身地!

寝屋川市と言えばやっぱり元大関豪栄道。特にシルバー世代には全国どこでも絶大な知名度ですよ。



有名人が豆まきするところ

大阪成田山不動尊の節分祭で「朝ドラの人が豆まきするとこやで」と言えば結構わかってもらえます。

お菓子の『ポッキー』発祥の地

年に1度のポッキーの日には、朝から友達に「寝屋川市はポッキーのテスト販売が行われた場所やねんで」とドヤ顔で言います。

京阪車庫があるまち

鉄道ファンの私からすると夢の国です。鉄道ファンの集まりがあるときは、自己紹介で必ず、「京阪車庫がある寝屋川市出身です」って言います。

よお〜お!



#寝屋川市あるある

取材中に出てきた若者の「寝屋川市あるある」を一部紹介



早く言いたい!

治安が悪いイメージ…

人口1万人当たりの犯罪認知件数(令和3年1月~12月)は府内33市の平均以下です!

※令和3年12月1日時点の推計人口から算出

名探偵コナンの映画に寝屋川市駅が出たこと自慢しがち

名探偵コナンの『服部平次』は寝屋川市在住!

ちよこっとメモ

『はちかづき姫』知名度抜群

市内に約100体の石像

「はちかづき姫」は一寸法師や浦島太郎といった御伽草子の一つで、寝屋川市を舞台とした短編物語。市のマスコットキャラクターでもあります。

ちよこっとメモ

枚方市をライバル視しがち

なんだかんだ言っても…寝屋川市のことが好き!

デートスポットがない

おっちゃんおばちゃん距離近い

思わぬところが一方通行

ブロッコリー見て萱島駅を思い出す

寝屋川市民はどこにでもチャリで行く

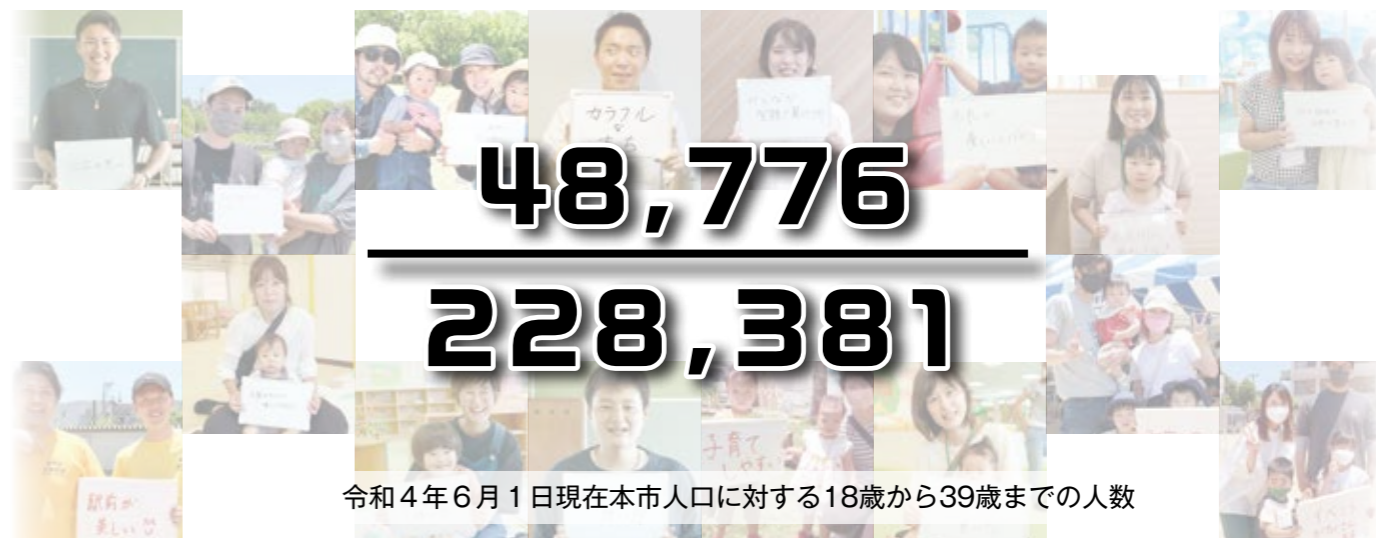
若者 特集

18歳~39歳までの市民に聞きました

これが『私』の寝屋川市

企画三課 (☎813・1146)

市の未来を考えたときに、大きな鍵を握るのは、社会を活気づかせ次世代を担う若者たちの存在です。本市には、未来に希望を抱く若者がたくさんいます。今後の寝屋川市を支えていく若者たちにそれぞれが思う寝屋川市について取材しました。



私の好きな寝屋川市

寝屋川市の好きなところを教えてください!

萱島のくすのき

毎日、行きも帰りも見守ってくれる萱島駅のくすのき。屋根からはみ出るほど大きくて元気な姿を見ると、私も頑張ろうと思います。



アットホームな街

まちのいろんな所で、たくさんの人に声をかけてもらえます。急に声をかけられると少しびっくりすることもある…(笑)



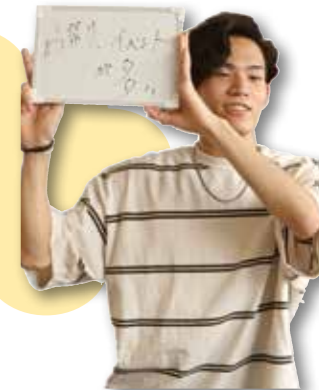
都会すぎず、田舎すぎない

何があるわけでもないですが、住むのに不便もないです。でも、自分にとっては、一番居心地のいいまちです。



お祭りやイベントが多い

お祭りって、行って楽しむことが多いですが、寝屋川市のお祭りやイベントって市民が一緒に作り上げていくことができます。



若者が寝屋川市を語り合う

「寝屋川市みんなのまち基本条例」の検証に当たり、未来を担う世代の市民から意見を聴き、時代に即した見直しを行うため、「若者未来カフェ」を5月28日に開催しました。

「若者未来カフェ」とは、カフェのようなリラックスした雰囲気の中で、若者同士が市の未来について語り合っていたくことを目的に企画したものです。

若者未来カフェを開催



企画一課
(☎825・2016)

若者16人が参加し、各グループに分かれて話し合いをしたり、ホワイトボードを使用した意見交換をしたりしました。



寝屋川市の好きなのって何？

寝屋川市のイメージは？

住み続けたい寝屋川市にするには？

参加者の声

塩田さん
(大学4年生)

大学では行政法を勉強しています。卒論のテーマを探しているときに広報誌で若者未来カフェの参加者募集の記事を見掛け応募しました。同じグループのメンバーは皆さん社会人の方で、始まる前はとても緊張しましたが気さくに話しかけてもらったので、いろいろな意見を聞くことができとても有意義な時間でした。寝屋川市の良いところは柔軟性があるところだと思います。これからも市民の意見をどんどん取り入れた改革を進めてほしいです。

大学4年生の研究内容を「寝屋川のまちづくりと寝屋川市役所の設計」で考えていて、できるだけ多くの人の意見を聞きたいと思い、参加しました。人と話をするのが好きなので、始まる前から楽しみな気持ちでいっぱいでした。寝屋川市は二軸化構想など、一昔前と比べて挑戦的で常に進化しているイメージがあります。小中一貫校もそうですが、建築や空間として寝屋川市が誇れるものを今後つくっていくことができれば、もっと住みたいと思うまちななるのではと考えました。

松川さん
(大学4年生)

参加ありがとうございました

主催者から

若い世代ならではの視点や柔軟な発想のもと、活発な意見交換が行われました。将来を担う若者たちが、市の未来について熱心に話し合う姿を見て、頼もしさと誇らしさを感じました。皆さんの貴重な意見は、みんなのまち基本条例の検証や今後のまちづくりの参考とさせていただきます。



私の寝屋話！

寝屋イイ
寝屋イイ
寝屋イイ

子育てしやすい環境

「寝屋川市」+「いい話」=「寝屋イイ話」
聞いたら寝屋川市の見方がちょっと変わる…かもしれない

みんなが温かい。落ち着ける。

仕事などで他市に行ったとき「早く寝屋川に帰りたい」って思います。それはもちろん生まれ育った場所でもあるし、たくさんの応援してくれる人がいるからだと思います。

リラットがお気に入りです。住む前まではマイナスイメージでしたが、住んでみると、支援センターや未就学児への教育など子育て環境が充実していて安心です。

市役所の窓口対応

小さいころ、寝屋川まつりで自転車の鍵を無くし困っていたところ、周りにいた人みんなが探してくれ、無事見つかりました。寝屋川の人ってやさしいって心から感じる事ができました。

婚姻届けと出生届けを出しに2回役所に訪れました。丁寧な対応でびっくり。役所ってあんまりいいイメージがなかったですが、すごくプラスのイメージに変わりました。

いろんな人が助けてくれる

昨年、寝屋川市に引っ越ししてきました。新しい土地で右も左も分からない私に近所に住む夫婦がいつも優しく声を掛けて気遣ってくれたのが印象に残っています。私たちもあんな夫婦になりたいらいいなと思いました。

優しい人がいっぱい

これが私の理想の寝屋川市

寝屋川市の未来は明るい！

